



International
Day of Light
16 May

公開シンポジウム



日本学術会議
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN

光がもたらす未来社会 ～ICOの新たな発展に向けて～

主催：日本学術会議総合工学委員会ICO分科会

共催：国際光年協議会

後援 公益社団法人応用物理学会、一般社団法人日本光学会、一般社団法人日本物理学会、公益社団法人日本化学会、
一般社団法人電子情報通信学会、一般社団法人レーザー学会、公益社団法人日本分光学会

このたび、ICO (International Commission for Optics: 国際光学委員会) が ISC (International Science Council: 国際学術会議) から光科学技術分野の国際連合として正式に認められたことを記念して、公開シンポジウムを開催いたします。本シンポジウムでは、光の科学と技術がもたらす未来社会について議論し、学術と社会への分野横断的な貢献を展望します。また、国内を代表する活発な80グループの若手研究者がポスター発表を行い、交流を図ります。

日時 令和5年(2023年)7月10日(月) 13:00～17:50

場所 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7-22-34 千代田線乃木坂駅5番出口)

※一部にハイブリッド開催をアナウンスしておりましたが、制限が撤廃されたため、最終的に対面開催としました。

プログラム

司会 松尾 由賀利 (法政大学教授)

13:00 開会挨拶: **ICOの新たな発展**

荒川 泰彦 (東京大学特任教授、ICO元会長)



13:15 **光と文化**

石井 幹子 (石井幹子デザイン事務所代表)



13:50 **光と情報**

川添 雄彦 (日本電信電話株式会社代表取締役副社長)



14:25 休憩

司会 馬場 俊彦 (横浜国立大学教授)

14:35 **光と食料生産**

久間 和生 (国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構理事長)



15:10 **光と量子生命**

馬場 嘉信 (国立研究開発法人量子科学技術開発機構量子生命科学研究所長)



15:45 **光と時間**

香取 秀俊 (東京大学教授)



16:20 閉会挨拶

美濃島 薫 (電気通信大学教授、ICO副会長)

16:30 若手研究者80名によるポスター発表

参加費無料、定員300名(申込先着順)。右記URLより申込：<https://forms.gle/sHfD5fVULLN44P7JA>

問い合わせ先：馬場俊彦 (横浜国立大学教授、baba-toshihiko-zm@ynu.ac.jp)



<https://forms.gle/sHfD5fVULLN44P7JA>